

2025年1月30日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社大東様が SDGs(ふるさと応援)私募債(銀行保証付私募債)を発行

株式会社大東様(本社:登別市、社長:丹山 東吾氏、資本金:1千万円)は、2025年1月31日に第3回無担保社債(株式会社北洋銀行保証付および適格機関投資家限定)「SDGs(ふるさと応援)私募債」5千万円、および第4回無担保社債(株式会社北洋銀行保証付および適格機関投資家限定)「SDGs(ふるさと応援)私募債」5千万円を発行します。年限はいずれも5年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1975年創業のサービス業者で、長万部町と森町で「パーラーアスカ」2店舗を運営しているほか、通信事業やエステ事業も展開しています。地域の活性化と発展を支え、お客さまに満足と感動を提供するアミューズメント企業を目指しています。

また、関連会社にて「炭焼ステーキ BEEF IMPACT」を10店舗、「手作り生ハンバーグ Fire Burg」を12店舗(直営4店舗、FC8店舗)運営しており、地域の雇用創出にも貢献しています。

長万部町、森町を中心に渡島管内との繋がりも深く、寄付を通じて地域に貢献したいとの思いから本件私募債の趣旨に賛同され発行に至りました。

「SDGs(ふるさと応援)私募債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額をお客さまが希望する道内の市町村へ寄付寄贈します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」としての社会的評価と、地域貢献に対する取組姿勢を広くアピールすることや、市町村へ支援の気持ちを伝えることができます。

「SDGs(ふるさと応援)私募債」は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、「SDGs(ふるさと応援)私募債(銀行保証型)」は物的担保の代わりに銀行の保証を付けることで、無担保で社債の発行が可能になるものです。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。